

広報たかのす

燃える戦い

ザ・リレー



'97 9/15

9／15号目次

- 「参議院厚生委員会現地調査で岩川町長が意見発表」
 - 町長日誌 3
 - 「大響祭'97」 4
 - まちの話題 6
 - 町民体育祭&バーベキュー交流会、カメラスケッチ 8
 - 文化・遺跡ワーキング研修会 10
 - 福祉メモ 11
 - 健康広場 12
 - ホームステイ in たかのす募集
「たかのす讃歌」参加者募集 14
 - 暮らしの情報 15
 - クリーンふるさとデー
ホークスアカデミー公開講座 18
- [表紙のことば]



8月31日、第35回町民体育祭とバーベキュー交流会が鷹巣陸上競技場を会場に開かれ、参加者は絶好の天気の中、8月最後の日曜日を楽しむ過ごしました。

午前中、リレーや駅伝など選手たちの力走に熱い声援をおくり、午後からのバーベキュー交流会では、冷たいビールやジュースでかわいたのどを潤しながら、焼き肉や焼きそばに舌つづみを打っていました。

人口と世帯数	8月31日現在
住民基本台帳による	

総人口	22,862人（2人減）
男	10,946人（2人増）
女	11,916人（4人減）
出生	11人 転入 34人
死亡	13人 転出 34人
世帯数	7,528世帯(増減なし)

カルチャー&スポーツ



カルコン

- | | | |
|---------|---|-------------|
| 9・14（日） | 映写会「学校の怪談 3他、5本立」 | 10:00～16:45 |
| ～15（月） | 割引券／一般高校1200円・小中学幼児800円 | |
| 9・20（土） | 「今昔夢舞台・滝純子一座」たかのす公演
前売当日／一般4000円公演（全席自由） | 開演18:30 |
| 9・20（土） | 絵本等の読み聞かせ「おはなしててこい」 | 13:30～15:30 |
| 9・21（日） | 都市音楽教育研究会秋の音楽祭
鷹巣阿仁地区吹奏楽連盟合同演奏会 無料／自由 | 13:00～16:00 |
- 詳しくはファルコン（☎62-3311）まで

中央公民館

- | | | |
|---------|---------------------------------------|-------------|
| 9・19（金） | 鷹画会作品展（21日までの3日間） | |
| 9・19（金） | 薬とくらしの教室 | 13:30～14:30 |
| 9・27（金） | 婦人ボランティア・鷹巣ボランティア
「チャリティーダンスパーティー」 | 19:00～21:00 |

スポーツ

- | | | |
|----------------|------------------------|------------|
| 9・15（日） | 秋田県100歳ソフトテニス鷹巣大会 | 中央公園テニスコート |
| 9・20（土） | 大館市北秋田郡中学校新人総合体育大会（陸上） | 陸上競技場 |
| 9・20（土）～21日（日） | 大館市北秋田郡中学校新人総合体育大会（卓球） | 鷹巣体育館 |
| 9・21（日） | 第18回会長杯争奪秋季ソフトボール大会 | ソフトボール場 |
| 9・23（火） | マーチングフェスティバル鷹巣大会 | 鷹巣体育館 |
| 9・23（火） | 第34回全県ソフトテニス選手権大会 | 中央公園テニスコート |
| 9・25（木）～27（土） | 県北高校新人バトミントン大会 | 鷹巣体育館 |
| 9・27（土） | 鷹巣高校創立30周年記念野球招待試合 | 中央公園野球場 |
| 9・28（日） | J C カップバレーボール大会 | 鷹巣体育館 |
| 9・28（日） | 職場野球大会 | 中央公園野球場 |

鷹巣山岳会主催

第23回町民登山のお知らせ

10/5(日)

- | | |
|-------------|--|
| ●期日 | 10月5日(日) |
| ●場所 | 秋田駒ヶ岳（標高1,637m） |
| ●コース | 田沢湖高原8合目登山口～秋田・岩手の県境稜線から駒ヶ岳山頂～岩手県国見温泉（約6時間の行程） |
| ●参加費 | 4,800円 |
| ●対象 | 小学校高学年以上 |
| ●募集人員 | 40名（定員になり次第しめきり） |
| ●お問い合わせ申し込み | 佐金商店（東横町）TEL62-1032
みどり薬局（住吉町）TEL63-2238 |

町長日誌

8/16~31

22日（金）大阪府大東市で開催された『地域リハビリテーションまつり並びに全国地域リハビリテーション研究会』にパネリストとして出席、「人間尊重の視点から一人ひとりが、かけがえのない存在であり、年齢や障害のあるなしに関わらず、住み慣れたところで一緒に生活し、だれもが社会に参加できる機会を保障することが今求められている」と述べた。

25日（月）鷹巣・前山両地区の大区画は場整備区域で行われた転作作物の播種（エン麦）作業に参加、自らトラクターに乗り耕起作業に汗を流した。

25日（月）今泉地区『町長と語る会』に出席、地域からの要望に回答を申し上げ、その後行政報告をして懇談をした。

27日（水）参議院の厚生委員会（6名）が福祉保健事業の状況を調査するため秋田県を訪問、全県町村の代表に指名され、介護問題についての意見を発表、介護の社会化について「市町村長は生活の場、介護の場に最も近い政治家であり、問題解決のための政策を遂行するという重い責任がある。介護保険導入に賛同し進めたい。国としても介護保険導入が円滑に行われるよう、基盤整備のための財政支援をお願いしたい」と公的介護保険制度の実現を要請した。（詳細は右記のとおり）

28日（木）あきた北空港イベント実行委員会に出席、10月19日に行うブレイブイベントの内容を審議、来場者抽選会や町村対抗綱引き大会、紙飛行機飛ばし大会などの開催を決定した。

28日（木）北部航空自衛隊音楽祭『吹奏楽の夕べ』開会式に出席。

31日（日）第35回町民体育祭並びにバーベキュー交流会に参加、「町民が合い集い楽しむ一日。無理せず楽しく過ごしてほしい」と激励のあいさつをした。



意見交換会で発言する岩川町長

八月二十七日、参議院厚生委員会現地調査の意見交換会が秋田市で開かれ、岩川徹鷹巣町長が県内の町村を代表して、介護の問題等について意見を発表しました。このたびの調査は、社会福祉の現場の声を聴くため秋田県と長野県の二カ所で実施されたものです。

ここに、岩川町長の意見発表の要旨を紹介します。

介護の社会化と 市町村の責任

介護の問題、言い換えれば、高齢者福祉の问题是、まさに生活の現場の問題です。また、介護を受けている人、家族介護を行っている人が多いのはもちろん、それが誰の身にも起これ得るということを考えると、介護は社会全体の問題なのです。

介護保険制度導入の成否は、市町村の「介護サービスの基盤がいかに整うか」にかかっています。各市町村は、これまでもゴールドプランに基づき基盤整備を進めていますが、財政的に厳しいこともあります。その取り組みには相当な格差があります。

最後に、「ワーキングの取り組み」についての質問があり、岩川町長は「住民の意志を明確にするため、住民参加の仕組みが必要となります。ワーキングを通じて住民との共同作業がうまく行われてきたと考えています。伊勢堂岱遺跡を活かすための文化遺跡ワーキングも発足しており、これからもこの考え方でまちづくりを広げていきたい」と語りました。

介護は社会全体の問題

参議院 厚生委員会 現地調査で 岩川町長が意見発表！

うとする介護保険制度には賛同するものです。

市町村長は、生活の現場、介護の現場に最も近い政治家ですので、問題の解決を図るために政策を遂行していくという極めて重い責任をもつていると考えます。

まちづくりは 住民との共同作業

意見発表の後の質疑応答で、「財政的にどうか」という質問に、岩川町長は「まず、やらなければならぬ」ということが前提であり、その後で財政的にどう負担するかを考えるべき」と答え、「保険料の負担、給付対象」については「介護を社会全体で支えるという意義を考えると、負担・給付ともに対象範囲をもつと広げるべき」との意見を述べました。

介護サービスの 基盤整備について



▲林英哲氏と息の合った演奏で観衆を魅了した高田みどり氏



▲今年もまた、林英哲氏の迫力あふれる演奏



▲和太鼓の真髄をみせた大江戸助六太鼓



▲沖縄らしい陽気な演奏で観衆をわかせた
鼓衆若太陽(ちぢんしゅうわかていーだ)



▲独特の「三ツ打ち」のリズムを披露した加賀太鼓



▲北海道の太鼓の伝統が息づく北海道山彦の会

九月七日、大太鼓の館・野外特設会場において「大響祭・97」が開催され、開演前から降り出した雨にもかかわらず、およそ五千五百人の観衆が迫力ある演奏に最後まで酔いしれていました。

今春芸術選奨文部大臣賞を受賞した世界的和太鼓奏者「林英哲」氏と、代表的女性パーカッション奏者「高田みどり」氏、日本屈指の津軽三味線奏者「木下伸市」氏の見事な競演、北海道から沖縄まで全国屈指の太鼓グループと地元出演者の華麗かつ勇壮なバチさばきなど雨中の熱演に、観衆の皆さんからは「すばらしい!」「来年また来いよ!」といつまでも暖かい声援が贈られていました。

(次号で詳しくカラーで紹介します)

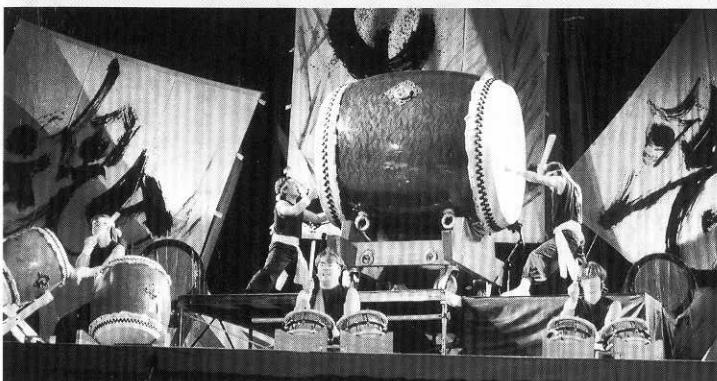
やまびこ



▲協和町・唐松太鼓保存会の力強い演奏



▲秋田市・彌高太鼓の会の息の合ったバチさばき



◀ 鷹巣ばやし普及会の見事な演奏に大きな拍手がわきあがる

地元の太鼓グループも大熱演!!



▶ 縮子上町大太鼓は“輪打ち”を披露



◀ “ぶっこみ”を演奏した
縮子下町大太鼓



▶ 今年もかわいい演技の
ふるさと子供太鼓



◀ 鷹巣阿波踊りでステージを
盛り上げた婦団連ふるさと太鼓



▶ 鷹巣祇園太鼓振興会の
子供たちの雨中の大演奏



◀ 縮子下町婦人会では
子供たちも大熱演

十月十九日のイベントの内容が決定

—あきた北空港前年に空港をアピール—



八月二十八日、あきた北空港イベント実行委員会（委員長＝岩川徹鷹巣町長）がホテル松鶴で開かれ、今年十月十九日にあきた北空港（大館能代空港）敷地内で行われるイベントの内容を決定しました。

この実行委員会は、鷹巣阿仁地域五ヶ町村、エアーニッポン、商工会、観光協会、青年会議所などで組織され、これまで数回にわたり協議を重ねてきましたが、この日の会合でイベントの内容を決定し、あきた北空港を県内外にアピールするとともに、開港に向けて地元の意識を高め

ていくことにしています。

イベントは、午前九時から午後三時頃まで空港エプロン横のイベント広場で行われ、県の協力を得て滑走路などを見学できるほか、東京便往復無料航空券十五本、往復半額航空券四十本が当たる来場者抽選会を六回に分けて実施します。

このほか、一チーム六十人による町村対抗綱引き大会、小学生以下が対象となる紙飛行機飛ばし大会、中学生以下が対象となるペットボトルロケット飛ばし大会、着ぐるみと遊ぼう、テレビキヤラクターショー、往復無料航空券や往復半額航空券が当たる空港ウルトラクイズなどを行います。

また、エアーニッポンの協力によりスチュワーデスとのゲームも予定しており、来場者には全員に記念品を贈呈することとしています。

イベント当日はかなりの数の来場者が予想されますが、空港の工事が現在急ピッチで行われており、駐車スペースが確保できないため、合川町の大野台工業団地駐車場を利用して、十数台のシャトルバスを隨時運行しながら一般の方の来場に対応することにしています。

新しいほ場でエン麦を種まき

—鷹巣、前山地区大区画ほ場整備—



鷹巣町土地改良区が、平成八年度から県営担い手育成基盤整備事業を導入し、整備を進めていた鷹巣、前山地区大区画ほ場整備事業の本年度の面工事がこのほど終了し、八月二十五日、耕起と転作作物であるエン麦の種まき作業が行われました。

同地区では、平成八年度から整備に着手しており、鷹巣地区では七十ヘクタールのうち四十八ヘクタール、前山地区では六十ヘクタールのうち三十四ヘクタールの面工事が終了したものです。

この日は、岩川町長も現場を視察し、「現在の農業は非常に厳しい状況にありますが、基盤整備を機に低成本化を図るなど、経営的に成ります。

同地区での整備がすべて完了すると、一ヘクタールに画一されたほ場が広がることになり、大型農業機械の導入など作業の効率化が図られ、低コスト化による農業経営の向上に大きな期待が寄せられています。

立つ農業をめざしてがんばってください」とあいさつしました。

この後、耕起とエン麦の種まき作業が行われましたが、鷹巣地区では、岩川町長も自らトラクターに乗り耕起作業を体験し、一区画一ヘクタールを主体とした新しいほ場の完成を実感していました。

同地区の区画整備は、来年度ですべての面工事を終え、平成十二年度までに用水路や農道などの整備を行うこととしています。

情報公開制度

一十月一日よりスタートします！

開かれた町政のためには、町の情報が広く公開されることが欠かせません。情報公開制度というのは、町が持っている情報を、見たいときに、いつでも、公文書の開示を請求することができる権利を保障したもののです。

●公文書の開示を請求できる人

- ・鷹巣町に住所を有するもの（法人を含む）

●開示を実施する機関

- ・町長部局、議会、教育委員会、選挙管理委員会、農業委員会など、町のすべての機関で実施します。

●開示の対象となる公文書

- ・平成九年十月一日以降に作成したり、受け取った公文書
- ・平成九年九月三十日以前に作成された公文書で、保存期間が十年以上と定められている公文書

●救済の制度

- ・請求した公文書が開示できないと決定されたとき、その決定に不服のある人は、不服申立てができます。
- ・不服申立てがあると、情報公開審査会がその決定が適当かどうか審査して答えを出します。
- ・その答えを尊重して、実施機関がもう一度不服申し立てに対する決定をします。

※プライバシーに関わる個人情報は、原則として非公開です。

◎詳しいことは、役場総務課文書統計係

(八六一一一一一 内線二二二三)

までお問い合わせください。

バラエティーに勢ぞろい 一ひまわりコンクール二十点の応募一

町の花「ひまわり」のできばえを競う、第七回ひまわりコンクールの審査が八月二十一日、中央公民館で行われ、町長賞など各賞が決まりました。

今年度は強風の影響などもあり、例年より少ない二十点の応募にとどまりましたが、輪の大きなものから八重咲きのおもしろいもの、小さくて可憐なものまで、バラエティーに富んだものが出品され、審査員の目を楽しませていました。

受章した作品は次のとおりです。



第7回 鷹巣町ひまわりコンクール

△花びら、輪の形、大きさが優れたもの）＝沢田キヌさん（前山）
△教育長賞（同じ）＝中嶋栄治さん

（川口）

△中央公民館長賞（八重咲きなど珍しい種類のものから、花びら、輪の形、大きさが優れたもの）＝中嶋ハツさん（大町）、比内養護学校吉野分校

△花いっぱい運動推進協会長賞（ミニひまわりなど、花が小さくても可憐なもの）＝成田悦子さん（あけぼの町）

△農業改良普及センター所長賞（花期の終わったものから、種子の優れたもの、油用など）＝鷺谷武義さん（南鷹巣）





▲一斉にスタート！（駅伝競走）



▲こぼさないように（水ため競走）



▲ボールを落さないで

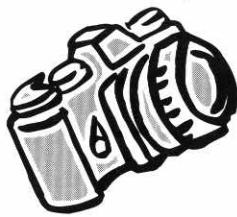


◀ゲートボールってむずかしいな

カメラ スケッチ



▲坊沢東チーム成田成男さんの力強い選手宣誓



第35回

町民体育祭& バーベキュー交流会



▲アメをみつけてゴールへダッシュ！



▲宝をめざして、それ行け !! ▼



第三十五回町民体育祭とバーベキュー交流会が、八月三十一日、鷹巣陸上競技場と鷹中球場を会場に、町民約二千人が参加して行われました。

雲間から青空ものぞく絶好の体育祭日和の中、参加者は遊競技やリレー、駅伝などに、さわやかな汗を流しました。午後からは、隣りの鷹中球場に会場を移してのバーベキュー交流会。焼き肉や焼きそばをほおばり、グラスを傾けながら親睦を深め、鷹巣祇園太鼓振興会の子どもたちの演奏が始まると、見事なパチぱきに大きな拍手を贈っていました。

午後からは、隣りの鷹中球場に会場を移してのバーベキュー交流会。焼き肉や焼きそばをほおばり、グラスを傾けながら親睦を深め、鷹巣祇園太鼓振興会の子どもたちの演奏が始まると、見事なパチぱきに大きな拍手を贈っていました。

〔総合成績〕

■一部

▽一位

▽下部

▽舟見

■二位

▽二位

▽東

▽高

■三位

▽三位

▽西

▽山

■四部

▽四位

▽東

▽北

■五部

▽五位

▽東

▽南

■六部

▽六位

▽東

▽北

■七部

▽七位

▽東

▽南

■八部

▽八位

▽東

▽北

■九部

▽九位

▽東

▽南

■十部

▽十位

▽東

▽北

■十一部

▽十一位

▽東

▽南

■十二部

▽十二位

▽東

▽北

■十三部

▽十三位

▽東

▽南

■十四部

▽十四位

▽東

▽北

■十五部

▽十五位

▽東

▽北

■十六部

▽十六位

▽東

▽北

■十七部

▽十七位

▽東

▽北

■十八部

▽十八位

▽東

▽北

■十九部

▽十九位

▽東

▽北

■二十部

▽二十位

▽東

▽北

■二十一部

▽二十一位

▽東

▽北

■二十二部

▽二十二位

▽東

▽北

■二十三部

▽二十三位

▽東

▽北

■二十四部

▽二十四位

▽東

▽北

■二十五部

▽二十五位

▽東

▽北

■二十六部

▽二十六位

▽東

▽北

■二十七部

▽二十七位

▽東

▽北

■二十八部

▽二十八位

▽東

▽北

■二十九部

▽二十九位

▽東

▽北

■三十部

▽三十位

▽東

▽北

■三十一部

▽三十一位

▽東

▽北

■三十二部

▽三十二位

▽東

▽北

■三十三部

▽三十三位

▽東

▽北

■三十四部

▽三十四位

▽東

▽北

■三十五部

▽三十五位

▽東

▽北

■三十六部

▽三十六位

▽東

▽北

■三十七部

▽三十七位

▽東

▽北

■三十八部

▽三十八位

▽東

▽北

■三十九部

▽三十九位

▽東

▽北

■四十部

▽四十位

▽東

▽北

■四十一部

▽四十一位

▽東

▽北

■四十二部

▽四十二位

▽東

▽北

■四十三部

▽四十三位

▽東

▽北

■四十四部

▽四十四位

▽東

▽北

■四十五部

▽四十五位

▽東

▽北

■四十六部

▽四十六位

▽東

▽北

■四十七部

▽四十七位

▽東

▽北

■四十八部

▽四十八位

▽東

▽北

■四十九部

▽四十九位

▽東

▽北

■五十部

▽五十位

▽東

▽北

■五十一部

▽五十一位

▽東

▽北

■五十二部

▽五十二位

▽東

▽北

■五十三部

▽五十三位

▽東

▽北

■五十四部

▽五十四位

▽東

▽北

■五十五部

▽五十五位

▽東

▽北

■五十六部

▽五十六位

▽東

▽北

■五十七部

▽五十七位

▽東

▽北

■五十八部

▽五十八位

▽東

▽北

■五十九部

▽五十九位

▽東

▽北

■六十部

▽六十位

▽東

▽北

■六十一部

▽六十一位

▽東

▽北

■六十二部

▽六十二位

▽東

▽北

■六十三部

▽六十三位

▽東

▽北

■六十四部

▽六十四位

▽東

▽北

■六十五部

▽六十五位

▽東

▽北

■六十六部

▽六十六位

▽東

▽北

■六十七部

▽六十七位

▽東

▽北

■六十八部

▽六十八位

▽東

▽北

■六十九部

▽六十九位

▽東

▽北

■七十部

▽七十位

▽東



▲負けるな、引っ張れ！



(綱引き)

▲スミスさんも負けずにファイト！



▲がんばれ、追いこせ！

応援したあとは



▲おなじみの太鼓チーム応援団



▲婦人会のみなさんによる鷹巣音頭

ビールがおいしい



▲焼けるまでビールを一口



◀まず、まず、もう一杯

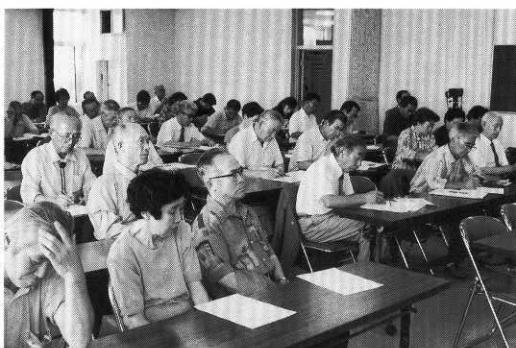
▶祇園太鼓振興会の
子供たちの見事な
バチさばき



文化遺跡ワーキング研修会

伊勢堂岱遺跡を

ワーキングで守ろう



富樫氏の講演に聞き入る参加者

八月二十九日、中央公民館において文化遺跡ワーキンググループ研修会があり、埋蔵文化財研究者でもある県教育庁文化課長の富樫泰時氏による「伊勢堂岱遺跡と北東北における環状石について」と題した講演が行われ、伊勢堂岱遺跡の保存、活用の必要性を再確認していました。

伊勢堂岱（小ヶ田）に縄文時代後期約四、〇〇〇年前の環状列石が発見されたことで、町では「文化遺跡ワーキンググループ」の活動による“住民と町の共同作業”で保存活用を進めていくことにしています。ワーキングにより、町では「文化遺跡ワーキンググループ」の活動による“住民と町の共同作業”で保存活用を進めていくことにしています。ワーキングによる方法は、すでに「福祉のまちづくりワーキング」で体験しているように、「グループで行う民主的手続きを実践的問題解決の方法」です。

三つのグループで

去る七月十六日、町教委の公募に賛同する三十三名が集い、次の三つのグループで活動することを決めました。



県教育庁文化課長

と 富 横 泰 時 氏

富樫泰時氏による「伊勢堂岱遺跡と北東北における環状石について」と題した講演が行われました。ここに、その要旨を紹介します。

ガイドボランティアグループ（八人）は八月中旬から、伊勢堂岱遺跡の現場で見学者へのガイド（案内説明）を始めています。

ガードボランティアグループ（八人）は八月中旬から、伊勢堂岱遺跡の現場で見学者へのガイド（案内説明）を始めています。

一、ガイドボランティアグループ（学習会や研修会を行なうガイドを引き受ける）
二、遺跡の保存と活用を考えるグループ（調査報告等の実施。保存のあり方、遺跡周辺の整備の検討。遺跡に関するイベント等を考える）
三、遺跡のPRを進めるグループ（調査の状況等の広報、シンポジウムの開催等）

長い石器時代の後約一万年前から、縄文時代に入る。土器をつくり物を煮て食べるようになると、食物の種類が増え、女や子供でも採集できる一定の土地に定着するようになります。そして地方色が出てくる。宮古と秋田を結ぶ線の北からは円筒型の土器が出てきて、南の方とは異なった文化系をもつていたことがわかる。

約六、五〇〇年前、三内丸山に人が住みついた頃から、お墓に川原の石を持つてきて使うようになる。墓地の上に石を置く型も土地によつて様々である。（以下、例を説明）

環状列石のつくり方も様々である。石を一・二列に並べて環をつくる。これは環の内と外とを区別するもので、伊勢堂岱の環状列石Aがそれで



見学者へのガイドが始まる

ある。日時計型の配石群を並べる「大湯万座型」。石をタテ・ヨコに組み合わせる「青森市小牧野型」など。

伊勢堂岱の杉林にある環状列石Cは、周辺から建物跡群が発見されたことから、特別史跡大湯万座遺跡に似ている。それが確認されれば、同じ場所に異なる葬祭のやり方をもつ系統の人々が、数百年間住みついたことになり、大変な資料を提供してくれる。

大湯、払田柵、秋田城跡など、みな地元住民の熱意によって保存、活用の成果をあげている。鷹巣にも期待したい。

講演の後、グループごとの話し合いを持ちました。

ワーキングの進め方

全体会は年三回程度開催し、年度末に次のようにまとめるにしました。

①すぐやれること②ちょっと工夫すればやれること③長期計画、予算化の必要なものまた、各グループごとの會議は運営委員が事務局（教委生涯学習課）と連携をとり、随时開催することにしました。

（文化遺跡ワーキング



福祉メモ

介護保険について

鷹巣町福祉のまちづくり

ワーキンググループ
福祉行政サービス

自治省は1997年の総人

口が1億2526万人で65歳以上の人口が15%を超えたことを発表しました。

秋田県は20・69%（秋田魁新報八月七日）

急速にすすむ高齢化には、

政府は新「ゴールドプラン」を策定。さらに今年に入つて「介護保険関連三法案」を国会に提出、5月22日衆議院では可決されました。参議院では継続審議となりました。

各地方自治体の現状では対応が難しく、NHKテレビは、法案審議最中の2月14日「生活ホットモーニング」で映像をながし問い合わせをしています。テーマは「公的介護法案あなた時代に合った最高のモデルとして「秋田県鷹巣町」が紹介されたことは既報のとおりです。

時代に合った最高のモデルとして「秋田県鷹巣町」が紹介されたことは既報のとおりです。

協議会は「市町村社協トップ6月17日 秋田県社会福祉

セミナー」を開き、法案の解説をし、準備体制に入ることをすすめています。その中から概要を報告します。

介護保険制度のねらい

この保険制度は、「在宅」「施設」ともに平成12年度から施行されることになっています。

人生にとって、老後の最大の不安は、病気で「ねたぎり」になつたときどうするかといふことです。家族の誰かが倒れたとき、介護のため、老人夫婦の場合は共倒れになることが何よりも心配です。若い人方といつしよでも、生活を支える仕事の時間がさかれるので大変になります。

それを社会保険方式で、「給付」と「負担」の関係を明確にし、社会全体で支える仕組みをつくるがねらいです。

利用の手続きと要介護認定

まず、利用者（介護を希望する人）が町に介護申請をします。

（文責 長崎久、小野昭治）

すると町では、その人の状態を把握するため、高齢福祉担当の調査員を派遣し調査票により調査します。また、かかりつけの医師からの所見も認定されれば受給されます。

それから資料をもとに介護認定審査会を開き、どの程度の介護が必要かを決めます。程度は次の6段階です。

①虚弱	6万円
②軽度	14万円～16万円
③中度	17万円～18万円
④重度	21万円～27万円
⑤痴呆	23万円
⑥最重度	23万円～29万円

ケアプランを立てる

要介護の段階が認定されたら、ケアマネージャー（医療担当者、看護担当者、介護担当者等）に本人または家族が加わりケアプラン（介護計画）を立てます。

在宅の場合は、ホームヘルプ、巡回ヘルプの時間帯、訪問看護の回数、デイケア、デイサービスの曜日などを細かく立てます。

在宅の場合は、ホームヘルプ、巡回ヘルプの時間帯、訪問看護の回数、デイケア、デイサービスの曜日などを細かく立てます。

次回づく

担当の調査員を派遣し調査により調査します。また、かかりつけの医師からの所見も認定されれば受給されます。

それから資料をもとに介護認定審査会を開き、どの程度の介護が必要かを決めます。程度は次の6段階です。

担当の調査員を派遣し調査により調査します。また、かかりつけの医師からの所見も認定されれば受給されます。

9月はガン征圧月間です
生活の見直し
気軽に検診
しあわせ家族がん予防

健康広場

福祉保健課からのお知らせ

基本健診はヘルシーライフの羅針盤

健診の結果はいかがでしたか？

そろそろ平成9年度健診の結果が届きましたか？
(まだ届いていない方は、まもなく通知いたします)

健診の結果は、「異常なし」、「要指導、要観察」、
『要精査、要医療』など書かれています。

健診結果に一喜一憂しないで、健康づくりをしていきましょう。

この健診結果について説明すると

★「異常なし」だつたら・・・

よかつたですね。今後も健康に気をつけて生活を送つてください。生活習慣病(成人病)は日頃の良くない習慣が重なつて現れてくる病気ですから、ぎりぎり正常値に入った方は、来年は、より正常値に近づくように生活習慣を改善して、将来的の長い健康につなげていきましょう。

★「要指導」だつたら・・・

ちょっとと残念ながら健康な状態ではなかつたですね。積極的に生活習慣の見直しや改善をしていきましょう。異常値がわざかであつても油断すると将来大きな病気につながる危険があります。心配な方は保健センターで行つてている定例健康相談などに参加しアドバイスを受けて、来年はいい結果になるよう健康づくりをしていきましょう。

★「要精査」だつたら・・・

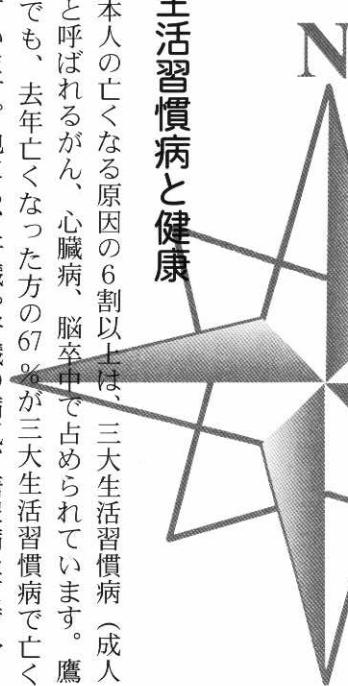
検査値などが異常です。病気の発見、治療のためにも医療機関で、もう一度検査を受けてください。また、病院にかかる人は主治医に相談し、治療を続けていきましょう。

●町の集団健診を受けられなかつた方へ

10月いっぱいまでは、住民票のある40歳以上の方は、町内の各医療機関で個別に受けることが出来ます。(佐藤外科医院、佐々木産婦人科医院、たむら内科クリニック、としま医院、奈良医院、藤原医院、北秋中央病院、遠藤クリニック、盛岡外科医院、戸嶋産婦人科医院、津谷内科、近藤医院、鷹巣病院) 70歳以上と国保の方は無料、その他の方は2千円かかります。まだ、健診を受けていない方はぜひ受けましょう。

※受付は各医療機関窓口で行います。受付時間等については事前に受ける予定の医療機関にお問い合わせください。

《保健婦からのメッセージ》



9月の健康ごよみ

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 16日(火)

時間 受付 午後1:00~1:10

終了 午後3:00頃

場所 鷹巣町保健センター

持参 印鑑



定例 健康相談

日程 24日(水)

時間 午前10:00~12:00

午後 1:00~ 3:00

場所 鷹巣町保健センター

内容 血圧測定、健康相談、尿検査

「生活習慣病(成人病)とのおつき合い
—血糖値の高い方へ—

平成9年5月生まれのお子さんのいる方

◎4ヶ月児健康診査

日程 30日(火)

時間 受付 午後1:00~1:15

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・バスタオル

平成9年2月生まれのお子さんのいる方

◎7ヶ月児育児相談

日程 30日(火)

時間 受付 午前9:30~9:45

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・バスタオル

生命の貯蓄体操の日程

※動きやすい服装でバスタオルを持っておいでください。

◎各会場の日程と時間

(午前9時半~11時半)

鷹巣町保健センター 16・22・29日

太田児童館 16・24・30日

綴子基幹センター 17・24日

坊沢公民館 17・24日

七日市基幹センター 18・25日

(午後7時~9時)

地域福祉センター 17・24日

沢口林業センター 18・25日

健康大学(第4回)

健康大学の日程が変更になりました

期日 9月17日(水)

午前10時30分~午後3時30分

場所 七座健康増進センター

内容 「救急法について(実技)」

「薬とくらしの教室」

「家庭看護教室」

○○○
○ 応急の診察を要する患者。
○ 仕事や職場の都合で夜間診
療を受けた場合は、診療に往診はしていません。
○ 応じかねます。

※年齢・病気の病状にかかる
らざる當番医に電話等でご相談ください。
ご相談ください。

日	曜	医療機関名	電話番号
15	月	盛岡外科医院	62-1101
16	火	としま医院	62-1267
17	水	戸嶋産婦人科医院	62-1123
18	木	近藤医院	62-1155
19	金	北秋中央病院	62-1455
20	土	津谷内科	62-2261
21	日	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
22	月	遠藤クリニック	63-0515
23	火	たむら内科クリニック	63-2700
24	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420
25	木	盛岡外科医院	62-1101
26	金	藤原医院	62-2882
27	土	奈良医院	62-1146
28	日	としま医院	62-1267
29	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
30	火	戸嶋産婦人科医院	62-1123

心美しくわがふる里を讃える

「たかのす讃歌」

—いつしょに歌つてみませんか—

合唱へ参加される方を募集します



たかのす讃歌は、本県出身で国内外で活躍されている佐藤菊夫先生に吹奏楽の演奏と混声合唱による交响曲の制作をお願いし、完成したものです。

平成3年11月に初演されて以来今回で5回目の発表となるたかのす讃歌は、郷土鷹巣の四季折々の自然と生活や風物を謳いあげたスケールの大きい優しくもまた、たくましい作品です。

今回の発表会は、昨年と同じように、合唱は町内の合唱グループと一般募集による参加者で編成し、演奏は小編成のアンサンブルで行います。たかのす讃歌発表会で町内合唱グループの方々といつしょに参加していただける方、アンサンブルで一緒に演奏してみたい方を募集します。初心者でも「歌うことが大好き！」

【たかのす讃歌発表会】

●日時及び会場

11月2日(日)
午後7時～
ファルコン(ホール)
入場無料

- 練習会場 校舎
62-1111 内線426
- 参加申し込み 受け付けます。
9月末日まで隨時
- 申し込み先 教育委員会生涯学習

10/17、10/24、10/31
(いずれも午後7時から)

10/3、10/8、
(いずれも午後7時から)

という方であれば心配いりません。

いつしょに参加してみませんか。

主催 鷹巣町教育委員会
主管 鷹巣町国際交流ボランティア

ホストファミリー募集

ストリートホッケー大会
交流パーティー
町内見学

参加募集

鷹巣町国際交流事業

鷹巣町教育委員会
鷹巣町国際交流ボランティア

10/3(金)～5(日)
ホーリーステイ in たかのす

鷹巣にたくさんの県内在住の海外から来ている方が集います。

交流体験をするチャンスとして、ストリートホッケーや交流パーティーなど参加してみませんか！

また、海外の青年をホストファミリーとして受け入れてくれる方を募集しています。

- 日程時間 10/3(金) 鷹巣小学校体育館集合(18:00)→ストリートホッケー試合(19:00～21:00)
10/4(土) 中央公民館前集合(12:00)→大太鼓の館見学→交流パーティー・ゲーム等(14:30)
→ホスト&ゲスト対面→ホストの家へ(17:00)
- 10/5(日)：中央公民館前集合(10:00)→伊勢堂岱遺跡見学→ひまわり温泉→解散(14:00)
- 参加申込 鷹巣町教育委員会生涯学習課文化・遺跡係 ☎62-1111内線426
担当マーク・スミス・佐藤要
- しめきり 平成9年9月26日(金)までお申し込みください。

・ワープロ講座受講者募集

- ◇ 日 時 10月13日（月）～16日（木）午後7時～
◇ 場 所 鷹巣町中央公民館
◇ 講 師 OA機器インストラクター
◇ 定 員 15名
◇ 申し込み 10月7日（火）まで中央公民館へ（☎62-1130）
※申し込みされた方には後日詳細をご連絡いたします。

○お問い合わせは
教育委員会学校教
(内線423また)

教育委員会学校教育係
(内線423または4

▽西小 II 10月13日(月)

秋田県司法書士会大館支部
支部長 佐藤末治 ☎ 0186-49-5556

▽鷹巣小 || 10月6日(月)
▽東小 || 10月27日(月)
▽綴子小 || 10月28日(火)
▽竜森小 || 10月20日(月)

密は厳守されますのでお気軽に
にご相談ください。
(できるだけ資料となるもの
をご持参下さい。)

来年度小学校入学を予定されているお子さんを対象に、次の日程で健康診断を行います。

関係（相続・売買・担保権、土地の境界、分合筆……）、会社・組合（設立・役員その他の変更・解散……）の登記関連の相談、供託手続、訴訟手続などの相談に応じます。

平成10年度
小学校入学予定者
健 康 診 斷

INFORMATION

暮らしの情報

全國一斉

秋田県司法書士会大館支部
の主催で次のとおり「全国二
斉司法書士法律相談」が開催

●日時 平成9年10月1日
(水) 午前10時30分から午

●場所 後4時3分まで
セントラル3階文化催事場

● 内容 不動産の表示・権利

Q サラリーマンの妻ですが、2カ月前から会社でパートとして働いています。年収は100万円くらいです。私の国民年金の保険料はどうなりますか。

A あなたの場合は、現
在国民年金に強制加

A 在国民年金に強制加入で第3号被保険者となりますので、保険料はご主人が加入している年金制度から、必要な額がまとめて支払われることとなり、個人で納める必要はありません。なお、あなたの年収が130万円を超える場合は、ご主人の扶養配偶者でなくなる場合は、国民年金の第1号被保険者となりますので、種別変更（第3号→第1号被保険者）の手続きをしてください。この場合、保険料は自分で支払うことになります。

厚生年金や共済組合に加入している人に扶養されている配偶者は、第3号被保険者となり届出することによりその資格が認められ、保険料を納めなくてもよいことになります。しかし、保険料を納付しなくてもよいこともよいことや、自分で手続きを行わなければならないことなどから、届出漏れや届出が遅れる場合があります。



ご主人の扶養となつてゐる奥さんで、第3号の届出を忘れている方は今すぐ役場年金係の窓口へ。

42

あなたの
ぬぐもりが
笑顔に
かわる

みんな一緒に
生きていく。

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

工会 (☎ 62-1850)
◎お問い合わせ先 鷹巣町商
平成9年11月5日(水) ≪第3期 製造業・建設業のための開業セミナー≫

第2回創業支援セミナー開催

はじめて創業したいと考えている方、創業まもない企業のために秋田県商工会連合会と商工会では、創業支援セミナーや個別相談を実施いたしますので、受講希望者は商工会までお申し込みください。

◇第2回創業支援セミナー

《第1期 創業希望者のための開業セミナー》

(参加費無料)

●日時 9月25日(水)午後
1時～午後5時

●会場 ホテル松鶴

●講師 国民金融公庫総合研究所主任研究員、創業経験者

●内容 「時代はまさにビジネスチャンス」

—創業者から聞こう学ぼう—
○興す社長と潰す社長へ倒産の修羅場を体験して
《第2期 小売業・サービス業のための開業セミナー》
平成9年10月7日(火) ≪第3期 製造業・建設業のための開業セミナー≫



ぬれ手でプラグはやめよう

秋田県職場総合美術展作品募集

第46回秋田県職場総合美術展の作品を募集します。

●会場 秋田県生涯学習センター分館ジョイナス大研修室

●会期 10月15日(水)から10月19日(日)

●出品資格 県内の勤労者等

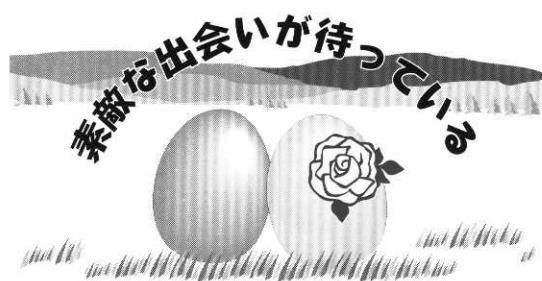
で、アマチュアであること。

●募集部門 日本画、洋画、写真、書道、工芸、デザイン

●締め切り 9月18日(木)まで

●申し込みお問い合わせ先
秋田県労政課(〒010-1702まで)
号 0186-6123
60-3915

北欧の杜フェスタ'97



商品総額 50万円

主催 若者定住促進委員会
後援 鷹巣阿仁広域市町村圏組合
鷹巣町ほか

10・5日

AM10:00から
雨天中止
北欧の杜公園

◎内容

AKT「なんでもアリーナ」でおなじみ
「石垣さん」と「シャバさん」の
フィーリングカップル
「麗奈」野外ライブ
スポーツ交流

- ドッジボール
- バレーボール

参加申し込みは9月24日(水)まで

●申込み、問い合わせ先
鷹巣阿仁広域交流センター内「若者定住促進委員会」
〒018-33 鷹巣町材木町2番2号
連絡先 TEL0186-63-2321 FAX0186-63-2322

慶弔だより

8月16日～31日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

奈良 琴乃(光彦)
ことの
久美子 長女 幸 町

長岐 真菜(眞梨子)
まな
江梨子 長女 平成 町

金森萌々花(貞義)
ももか
美知子 長女 南 鷹 巢

堀部 駿輝(秀樹)
しゅんき
美由紀 次男 太 田

伊藤 孝輔(孝志)
こうすけ
美穂子 長男 西陣場岱



お二人の前途を
祝福します

永井 貴也 高野 尻
たか や
佐藤 千春 高野 尻
ち はる
畠山 英利 住吉 町
ひで とし
高橋 マミ 内幸 町
やす み
三沢 靖彦 大堤
さち こ
佐々木 幸子 大館 市
さちこ

おくやみ申し上げます

藤嶋 美代(74歳) 掛泥
みよ
畠山 ハナ(94歳) 綾子下町
ちえこ
永井千枝子(70歳) 旭町
たけこ
高橋 キヨ(76歳) 東横町
たつお
神成 辰雄(75歳) 東横町
たけさぶろう
佐藤竹三郎(73歳) 田子ヶ沢

税の納期限

9月30日まで

固定資産税3期
国民健康保険3期

日常点検でしつかり 守ろう愛車の健康

日常点検を忘れずに行つて
いますか。クルマの健康は、
ドライバー自らがしつかりと
守る時代です。乗る前にクル
マの健康状態をチェックし、
少しでも「調子が悪い」と感
じたらすぐに点検整備を行い
ましょう。

日常点検は、快適なカーラ
イフを楽しむための基本です。

運輸省では、日常点検の普
及をテーマとし、9月～10月
にかけ「自動車点検整備推進
運動」を全国的に実施中です。

8月11日代表

前号15ページの慶弔だよ
りの畠山晶さんのところ、次
女を次男に訂正お詫びいた
します。

訂正とお詫び

香典返し

▼武藤辰雄さん(坊沢相善)
から亡母ハナさんの香典返し

▼齊藤定雄さん(糠沢)から
亡父清一郎さんの香典返し

▼佐藤勇治さん(横渕)から
亡父信一さんの香典返し

▼松岡トヨさん(今泉)から
亡夫堅勇さんの香典返し

▼小笠原昇さん(綾子大畑)
から亡父鐵郎さんの香典返し

平成9年10月1日

就業構造基本調査にご協力を



この調査の結果は、国・都道府県が雇用政策などの施策を考えていくための基礎資料となります。

選ばれた世帯の15歳以上の皆様には、ぜひご協力くださるようお願いします。

◎お問い合わせは 秋田県企画調整部情報統計担当

☎ 0188-60-1256

または 役場総務課文書統計係

☎ 62-1111

クリーンふるさとデー

(小雨決行)

【道路、河川、林野の清掃美化】

【公園、墓地、公共広場等の清掃美化】

【不法投棄ごみの撤去】

日 時 平成9年9月21日(日)

午前6時～午前8時頃

区 域 鷹巣町一円 主要河川及び中小河川、道路、公共広場、
不法投棄箇所等のクリーンアップ



◆実施箇所の分担は、あらかじめ地域の各団体で協議して能率的に作業してください。

◆清掃後の処理

清掃活動により集められたものは、町内会等で収集車を調達し、町営ごみ埋立地に運搬するようにお願いします。

なお、どうしても収集車の調達ができないときは、下記にご連絡ください。

◆収集用具(ビニール袋など)は、各自で準備してください。

◆作業中は、交通事故・ケガ等のないよう十分に注意してください。

連絡先…鷹巣町役場 環境生活係 (62-1111内線129)

パネルディスカッション

ホークスアカデミー

公開講座のご案内

テーマ 鷹巣町のボランティア活動を高めるには

お互いに高め合い、活気あるまちづくりを目指し、ワーキンググループやボランティアに自ら参加され活動する方が増えてきています。

町に住む皆さんで、さらにワーキングやボランティア活動を広め高めるため、パネラーの方々と共に話し合ひをしてみませんか。どなたでもご参加ください。

●日 時 9月25日(木) 午後1時～2時30分

●会 場 中央公民館3階大教室

●パネラー ・松橋一英氏(福祉のまちづくりワーキンググループ)

・佐藤喜美男氏(文化遺跡ワーキンググループ)

・庄司 恵氏(図書館ボランティア「たまてばこ」)